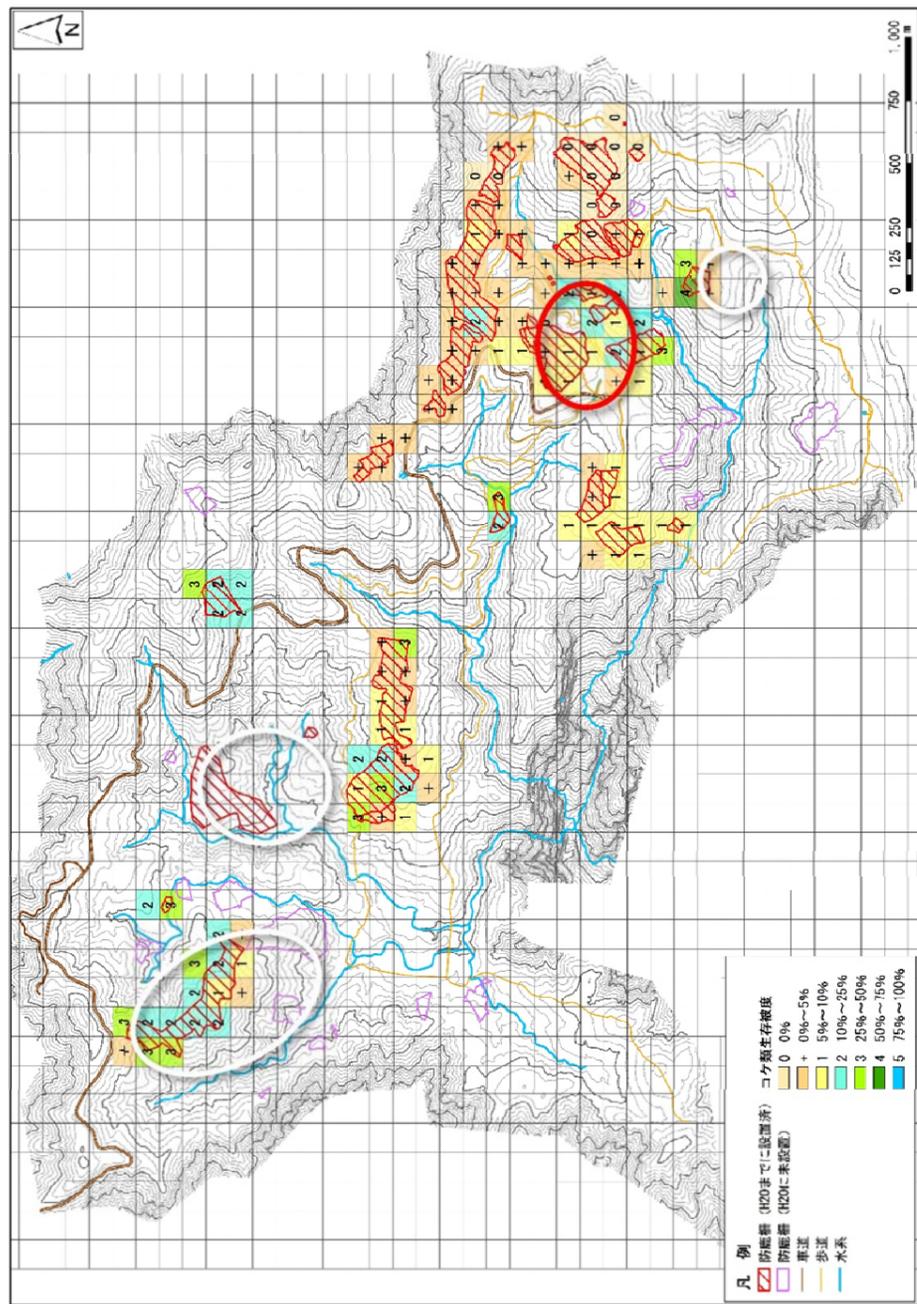
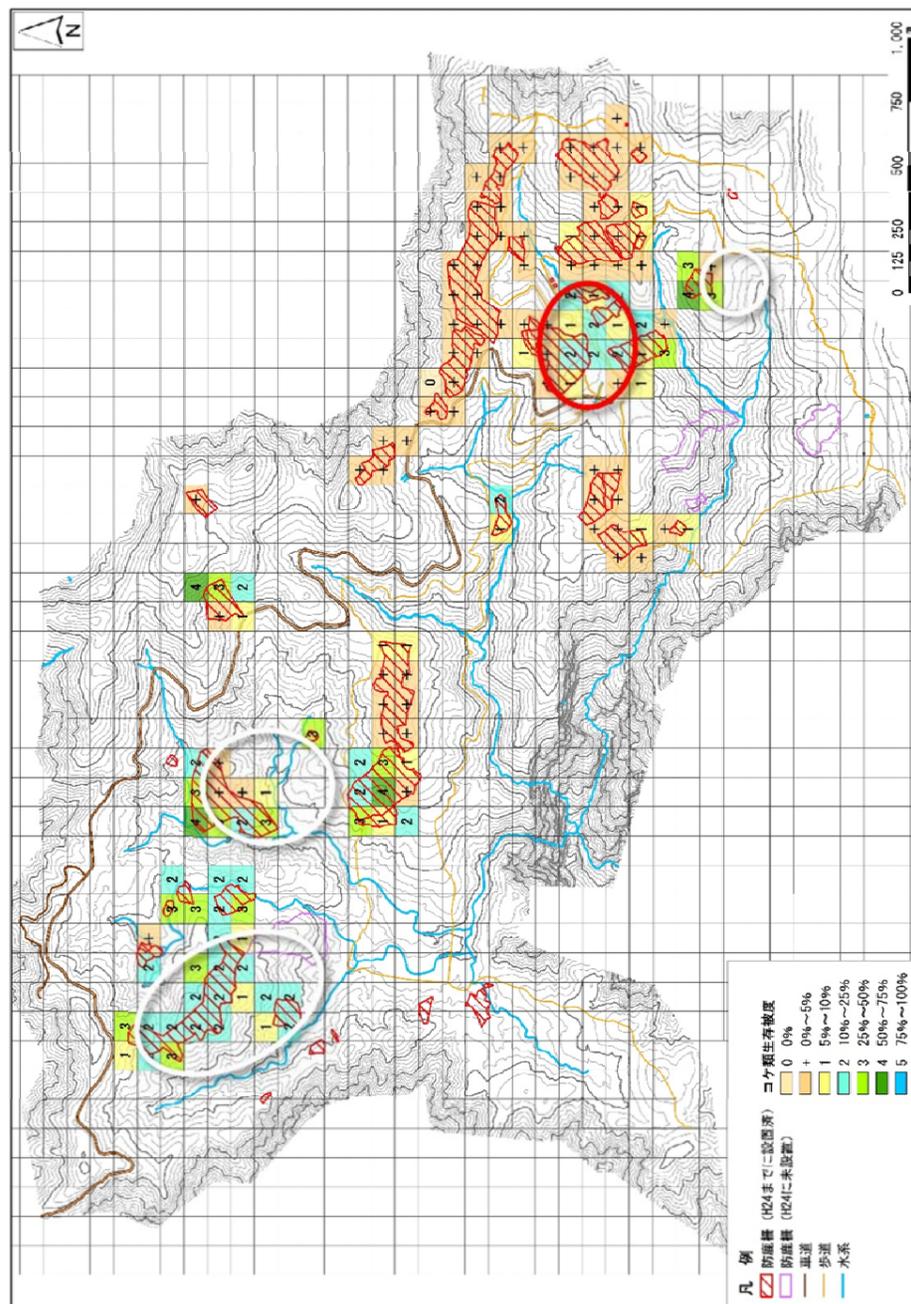


平成 20 年度



平成 24 年度



平成 28 年度

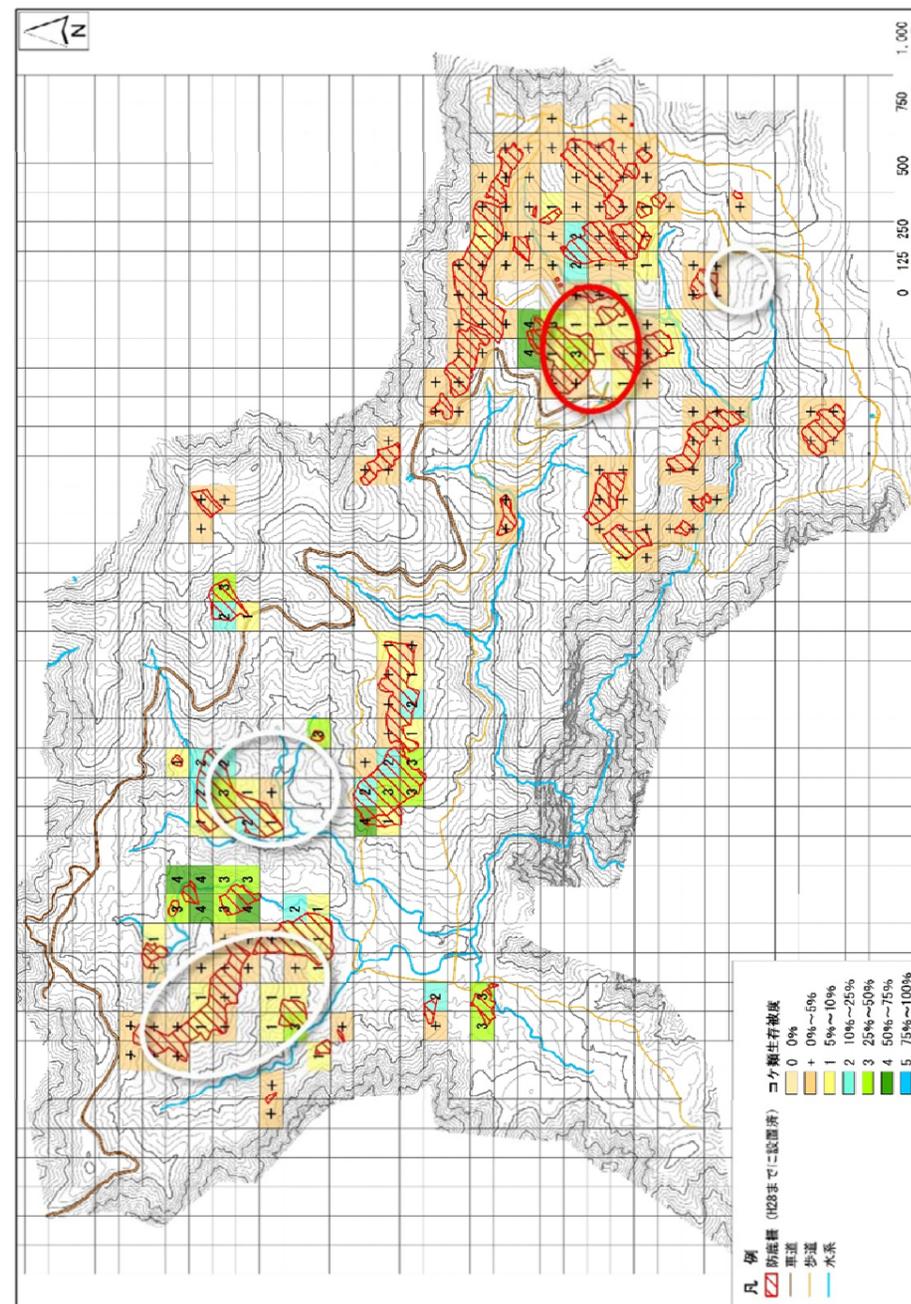


図 5.4.15 平成 20 年度、24 年度、28 年度の防鹿柵内におけるコケ類の被度クラス分布

② ササ類の稈高の変化

平成 20 年度、24 年度、28 年度の防鹿柵内におけるササ類の平均稈高を図 5. 4. 16 に、稈高の階級分布の変化を図 5. 4. 17 に示した。

平成 20 年度からの防鹿柵内のササ類の稈高の主な変化を以下にまとめた。

- ミヤコザサ、スズタケともに防鹿柵内では稈高が上昇している。平成 24 年度までは平均稈高はミヤコザサの方が高かったが、平成 28 年度にはスズタケの方が高くなった (図 5. 4. 16)。
- ミヤコザサは平成 28 年度には稈高が 100cm を超えるメッシュも多くなった (図 5. 4. 17)。
- スズタケは平成 28 年度には稈高が 10cm 以下のメッシュは見られなくなり、稈高が 120cm を超えるメッシュも多くなった (図 5. 4. 17)。

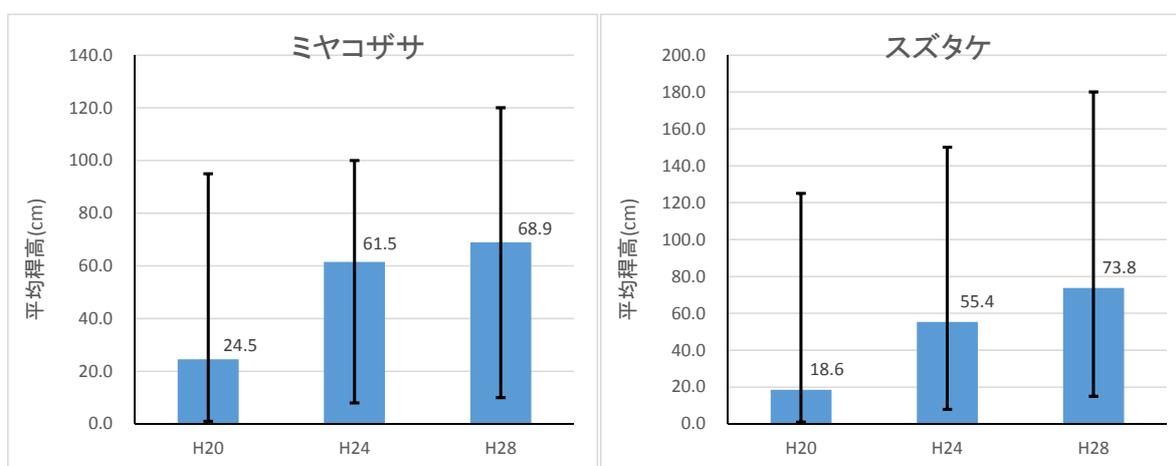


図 5. 4. 16 平成 20 年度、24 年度、28 年度の防鹿柵内におけるササ類の平均稈高

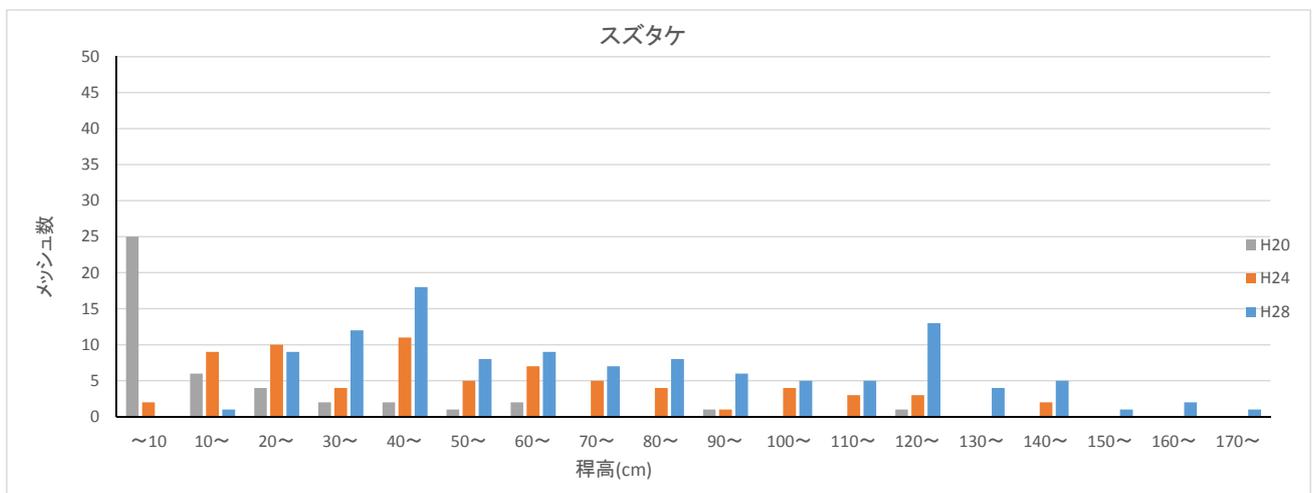
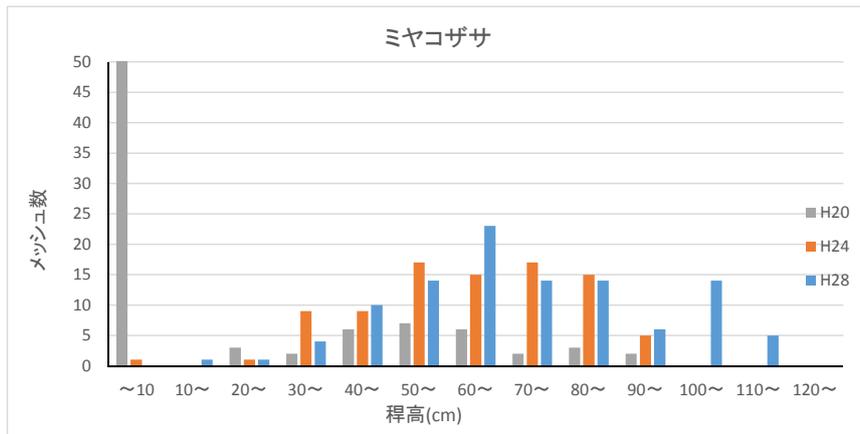


図 5.4.17 平成 20 年度、24 年度、28 年度の防鹿柵内におけるササ類の稈高の階級分布の変化

5.5 大台ヶ原自然再生推進委員会等の開催・運営業務及び出席

大台ヶ原における自然再生の取組を検討するため、学識経験者等からなるワーキンググループ等の開催・運営を行った。

(1) 生物多様性（種多様性・相互関係）ワーキンググループの開催

個別具体の検討課題について、学識経験者等から必要な指導、助言を得るため、年度内に下記に示す2回のワーキンググループの開催・運営を実施した。

- 生物多様性（種多様性・相互関係）ワーキンググループ（第1回） 平成28年9月30日
- 生物多様性（種多様性・相互関係）ワーキンググループ（第2回） 平成29年2月13日

(2) 関係会議への出席

業務の遂行にあたっては、関連業務請負者と連携し、別途業務にて開催される会議等及びその他適宜行われる個別ヒアリングに必要なに応じて出席し、関連情報の収集に努めるとともに、その結果を本業務のとりまとめに反映させた。

業務の遂行にあたっては、関連業務請負者と連携し、別途業務にて開催される会議等及びその他適宜行われる個別ヒアリングに必要なに応じて出席し、関連情報の収集に努めるとともに、その結果を本業務のとりまとめに反映させた。

今年度出席した会議等は以下のとおりである。

- 森林生態系・ニホンジカ管理ワーキンググループ（緊急） 平成28年6月9日
- 森林生態系・ニホンジカ管理ワーキンググループ（第1回） 平成28年11月22日
- 森林生態系・ニホンジカ管理合同ヒアリング 平成28年12月8日
- 森林生態系・ニホンジカ管理ワーキンググループ（第2回） 平成28年12月19日
- 森林生態系・ニホンジカ管理ワーキンググループ（第3回） 平成29年1月24日
- 平成28年度第1回大台ヶ原の利用に関する協議会 平成28年11月30日
- 平成28年度第2回大台ヶ原の利用に関する協議会 平成29年3月3日

今年度実施した個別ヒアリングは以下のとおりである。

- ミヤコザサの管理手法に関するヒアリング
（ヒアリング対象者：京都大学・柴田教授） 平成29年1月31日
- 訪花昆虫調査とりまとめ方法に関するヒアリング
（ヒアリング対象者：神戸大学・丑丸教授） 平成29年2月2日

平成28年度大台ヶ原自然再生事業植生モニタリング等業務報告書

平成29（2017）年3月

業務発注者 近畿地方環境事務所

〒540-6591 大阪府大阪市中央区大手前1丁目7番31号
大阪マーチャンダイズマート（OMM）ビル8階
TEL 06(4792)0706

業務請負者 株式会社 環境総合テクノス

〒541-0052 大阪市中央区安土町1丁目3番5号
TEL 06(6263)7300

リサイクル適性の表示：印刷用の紙にリサイクルできます

この印刷物は、グリーン購入法に基づく基本方針における「印刷」に係る判断の基準にしたがい、印刷用の紙へのリサイクルに適した材料【Aランク】のみを用いて作製しています。